

北陸地方整備局
阿賀野川河川事務所

記者発表資料

解禁
日時

本資料の配布を持って
解禁とする H24.10.22

阿賀野川自然再生計画の策定に向けた 第2回阿賀野川自然再生検討会を開催します

阿賀野川には、多くの生き物をはぐくむ豊かな自然が残されています。

一方で高度経済成長期頃より、砂礫河原やワンド等水際湿地の減少、樹林化の進行、本支川の連続性の低下、など河川環境の劣化が顕在化してきています。

国土交通省阿賀野川河川事務所では、母なる大河・阿賀野川の恵みを受けてはぐくまれてきた自然豊かな流域環境を守り、次世代へ引き継ぐため、阿賀野川らしい河川環境、景観の保全、再生を目指して「阿賀野川自然再生計画」を策定することとしました。さらに策定に向けて、専門的知識を有する学識経験者のご指導、周辺地方自治体の方々のご協力が不可欠であると考え、平成24年7月に本検討会を設置しました。

前回の第1回では、阿賀野川の河川環境の課題、要因分析について事務局から委員へ報告し、自然再生の考え方や整備形状についてご意見頂きました。

準備会・現地視察(H24.7.25)および第1回検討会(H24.9.3)の資料については下記ホームページにて掲載しています。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/shizensaisei/shizensaisei.html>

今回は前回検討会結果を踏まえた具体的な再生工法や、地域連携およびモニタリング方法についてご討議頂き、「阿賀野川自然再生計画書（原案）」についてご意見を伺います。

1. 日 時 平成24年10月24日（水） 14:00～16:00

2. 場 所 国土交通省阿賀野川河川事務所 2階会議室

住所：新潟市秋葉区南町14-28

3. 議事（案） 別紙のとおり

同時発表記者クラブ
新潟県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所

〒956-0032 新潟市秋葉区南町14-28

副所長（技） 齋藤 明

工品質管理官 日野 充人

調査・品質確保課長 山路 広明

電話 0250-22-2211(代)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/>



きらり四季彩 阿賀野川

「阿賀野川自然再生検討会」委員名簿

(委員)

かみたに 紙谷	ともひこ 智彦	新潟大学農学部 教授
なかむら 中村	よしのり 吉則	NPO 法人 五泉トゲソの会 常務理事
ふじた 藤田	まさあき 正明	阿賀野川漁業協同組合 副組合長
ほんま 本間	りゅうへい 隆平	新潟県野鳥愛護会 顧問
ほんま 本間	よしはる 義治	新潟大学 名誉教授
やすだ 安田	ひろやす 浩保	新潟大学災害・復興科学研究所 准教授
たなべ 田部	なりゆき 成幸	阿賀野川河川事務所長

(敬称略)

(オブザーバー)

新潟市 環境政策課

阿賀野市 建設課

五泉市 都市整備課

(事務局：国土交通省 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所)

さいとう 齋藤	あきら 明	副所長(技術)
ひの 日野	みつと 充人	工事品質管理官
やまじ 山路	ひろあき 広明	調査・品質確保課長
しらとり 白鳥	あつお 篤央	調査・品質確保課 調査係長
やまさき 山崎	ともこ 友子	調査・品質確保課 技官

第2回 阿賀野川自然再生検討会 議事次第（案）

1 開 会

2 議 事

- ・ 第1回阿賀野川自然再生検討会 議事要旨
- ・ 既往伐採箇所モニタリング調査結果（報告）
- ・ 焼山地区・高山地区の再生工法
- ・ 砂礫河原の再生工法
- ・ 魚道の整備工法
- ・ 地域との連携方法およびモニタリング方法
- ・ その他

3 閉 会